

平成24年度 学校関係者評価書（全日制）

北海道小樽潮陵高等学校

1 本年度の重点目標

1 生徒の多様化に応じた学習指導	2 年間行事計画の見直しによる、いきいきとした学校生活
3 国公立大学100名合格と医進の充実	

2 本年度の経営方針

1 創立110周年記念事業の成功
2 教職員の自覚に基づいたよりよい学校づくり
3 後志の中核校としての役割の遂行

3 学校関係者評価結果

分野・領域	評価項目	達成状況	学校関係者評価	意見と協議内容
学校経営	本校の校風教育活動に共感できる。	A	A	創立110周年と生徒への影響
	保護者や地域に信頼される学校づくりを目指している。	A	A	
学習指導	本校の現状にあった教育課程の整備編制をしている。	B	A	下位層への手当の充実が必要
	計画的な研修で資質向上に努めている。	B	A	
	基礎基本の定着、学力の向上に取り組んでいる。	B	A	
生徒指導	基本的生活習慣の確立や、事故の未然防止を図っている。	B	A	いじめについての情報交換
	教育相談体制が確立され保護者との連携もとれている。	B	A	
進路指導	3年間を見通した進路計画が確立されている。	A	A	今年度の進路動向と現3年生の学力
	進路指導進路相談の充実。保護者生徒への情報提供の充実。	A	A	
	インターンシップの参加奨励やキャリア教育の実施。	B	A	
特別活動	生徒会活動・部活動が活発になされている。	A	A	積極的にボランティア活動・社会体験をさせるべきである。
	ボランティア活動・地域学習・地域行事への参加等、多角的な人間教育が行われている。	B	A	
保健安全	生徒の健康管理、健康維持に努めている。	B	A	行事での体調管理について
	清掃活動の充実と環境整備に努めている。	B	A	
地域との連携	地域に開かれた学校作りがなされている。	B	A	
	学校情報が積極的に地域へ発信されている。	B	A	
危機管理	危機管理体制が確立され、マニュアル等が職員に十分周知されている。	A	A	
情報管理	生徒情報・学校情報の管理は確実にされている。	A	A	
P T A活動	P T A活動は活発に行われている。	B	A	役員選出方法の検討

4 学校関係者評価における特記事項

自己評価については妥当な評価と判断いただいた。より魅力ある学校づくりを進めてほしい。
--

平成24年度 学校評価自己評価書（全日制）

北海道小樽潮陵高等学校

1 本年度の重点目標

1 生徒の多様化に応じた学習指導	2 年間行事計画の見直しによる、いきいきとした学校生活
3 国公立大学100名合格と医進の充実	

2 本年度の経営方針

1 創立110周年記念事業の成功
2 教職員の自覚に基づいたよりよい学校づくり
3 後志の中核校としての役割の遂行

3 自己評価結果

分野・領域	評価項目	達成状況	改善の方策
学校経営	本校の校風教育活動に共感できる。	A	
	保護者や地域に信頼される学校づくりを目指している。	A	
学習指導	本校の現状にあった教育課程の整備編制をしている。	B	学力層別の講習補習 授業研究・研修の充実
	計画的な研修で資質向上に努めている。	B	
	基礎基本の定着、学力の向上に取り組んでいる。	B	
生徒指導	基本的生活習慣の確立や、事故の未然防止を図っている。	B	日常的な相談体制と教員 間の情報交換
	教育相談体制が確立され保護者との連携もとれている。	B	
進路指導	3年間を見通した進路計画が確立されている。	A	インターンシップの生徒 への啓蒙
	進路指導進路相談の充実。保護者生徒への情報提供の充実。	A	
	インターンシップの参加奨励やキャリア教育の実施。	B	
特別活動	生徒会活動・部活動が活発になされている。	A	ボランティア部以外の生 徒への紹介推奨
	ボランティア活動・地域学習・地域行事への参加等、多角的な人間教育が行われている。	B	
保健安全	生徒の健康管理、健康維持に努めている。	B	体育・部活での怪我予防
	清掃活動の充実と環境整備に努めている。	B	
地域との連携	地域に開かれた学校作りがなされている。	B	ホームページ・学校説明 会の充実
	学校情報が積極的に地域へ発信されている。	B	
危機管理	危機管理体制が確立され、マニュアル等が職員に十分周知されている。	A	
情報管理	生徒情報・学校情報の管理は確実にされている。	A	
P T A活動	P T A活動は活発に行われている。	B	役員選出方法の検討

4 自己評価における特記事項

多様な生徒への対応、教員側の研修と教育力のアップが求められている。
